

幸手市国際交流協会だより

編集発行 幸手市国際交流協会 事務局 幸手市総務部企画調整課内

〒340-0192 埼玉県幸手市東4-6-8 TEL 0480(43)1111内線(4401) FAX 0480(43)3783

E-mail kikaku@city.satte.saitama.jp

2003年4月

第4号

感動しました。「地球のステージ」

ライブ音楽と大画面映像のシンクロステージ。

案内人桑山紀彦さんを含むスタッフ3人と、全ての機材を搭載したワゴン車2台の、超コンパクトユニット。既に70余回の公演を数え、共感の嵐の中、ファンクラブ?もあるとのこと。



大画面の映像をバックに歌う案内人「桑山紀彦さん」

平成14年9月21日 幸手市北公民館にて

地球はまさに様々な顔をもつステージ。ダイナミックかつ繊細な映像と澄明な歌声、ウィットに富んだ語りが織りなす現実という名の「異空間」。

旅人としての桑山さんが、5大大陸最高峰やインド、中国、フィリピンなどでの体験を重ねるうち、ボランティアに目覚め、文字通り「自発的」に、海外での医療活動を始めるひとつの物語でもある。

ゴミの山を「宝の山」と呼び、そこで暮らすマニラ、スモーカーマウンテンの子どもたち、常に内戦の恐怖と戦いながらも「家族の太陽」として逞しく振舞うソマリアの母親。絶望的に貧しいのだが力のある目、強い笑顔、そして家族の絆……。

まだまだ豊かな国の私たちは、どこかに忘れ物をして、その場所をやっと思い出したような不思議な感覚にとらわれる。

地球を「ひとつのステージ」と考えれば、いやそのように強く意識できたとき、既に私達は国際ボランティアの一員であり、なによりも「国際交流人」であり得ると考える。

主な内容

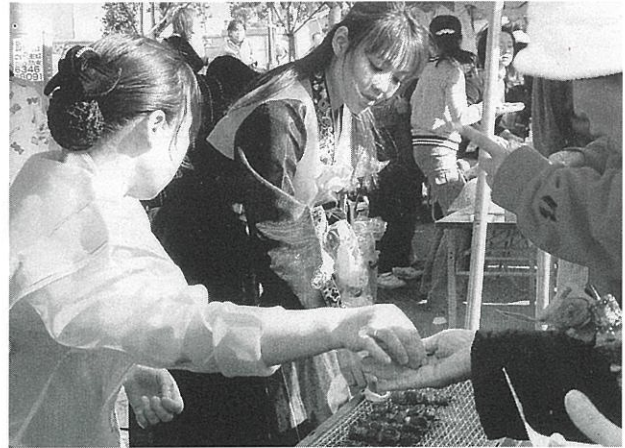
2002年度後半の事業報告をします

- 地球のステージ開催 P. 1
- 市民まつり参加
国際交流ひろば P. 2
- 英語に親しむ会 P. 2
- 世界の料理教室(韓国料理) P. 3
- ワンナイトステイ事業について P. 3
- 発見! わがまちの国際交流
日本語教室 P. 4
- 日本語指導ボランティア研修会 P. 4
- 会員募集! P. 4

市民まつり参加事業

国際交流ひろば

平成14年11月9日(土)、風は強く吹きましたが良い天気めぐまれて幸手市民まつりに参加しました。私達の国際交流広場は、多くの市民まつり参加者、観客の見守る中、路上パフォーマンスで女性らしさと異国情緒を漂わせたスペイン舞踊、極真空手幸手道場の力強い演武、迫力のある踊りを披露したよさこいソーラン、幸手和大鼓保存会の魅力ある演奏、そしてテントでは韓国料理、中国料理、ベトナム料理、フィリピン料理でプロの味付けと家庭料理を紹介、世界のビール試飲、餅つき(試食)、交流協会アピール、風船と多彩なだしものとなりました。



民族衣装チマチョゴリをつけ
参加した韓国料理



早い動きの中に女性らしさと
異国情緒を漂わせたスペイン舞踊

世界のビール試飲では日本、ブラジル、中国、ドイツ、インドネシア等々多くの種類のものを集めました。それぞれに特徴があり好評で「もう少し飲みたい」との声も聞かれ大変好評でした。

餅つきには増田市長、中村会長そして特別参加の俳優えなりかずきさんも参加し、ひと杆ごとに掛け声と歓声、試食では行列のできる盛況でした。

子供達にはヘリウムでふくらませた“風船”のサービスも大変好評でした。

国際交流のすばらしさを身にしみて感じましたし、この“輪”が広がっていくことを期待します。

英語に親しむ会

昨年度に引き続き、身近に国際化の進んだ今日、簡単な英会話に興味が出るよう計画しました。

今回の講師は、スタッフの河端礼子先生に依頼しました。レッスン初日、定刻に全員集合、開会セレモニーの後、早速授業に入りました。参加者の大半は中高年の方々、男性6名、女性14名と女性優位。授業は先生の指導による自己紹介から始まり、お互い先生から渡された資料に沿って会話しあう、皆さん真剣に、楽しくなごやかな雰囲気です。授業が行われていました。良くわかる指導で、皆さん積極的に質問しながら授業が進みました。8回の講座の計画も示され、最後まで楽しく興味を持って参加できると感じました。



2～3月の毎週水曜日、全8回行いました。

世界の料理教室

中央公民館と国際交流協会とで共催している事業です。人気があり、7～8月に開催しました中国料理、ベトナム料理も好評でした。

今回は韓国料理。韓国に行ったことのある人もない人も、焼肉やキムチは誰もが知っている料理でしょう。数多くの料理の中から、今回はネギチヂミと鶏手羽元を使ったスープを教えてくださいました。

講師がプロのお料理屋さんなので、材料や調味料の量り方が、大さじ大盛2杯とか小さじ大盛1杯とかたいへん大雑把で、辛いのが好きな班はとて辛く、苦手な班はそれなりに…と味もいろいろ見た目もいろいろとても楽しい実習でした。

使用している材料、チヂミの粉、調味料やスープの中にいれたコチジャン（辛みそ）など、日本のスーパーでは手に入らないプロ仕様のものを、参加者の要望で、家庭でも同じ料理が楽しめるよう手配していただいたり、プラスαもありました。

これまでに世界の料理教室では、インド、タイ、ウクライナ、ルーマニア、中国、ベトナムなどいろいろな国の料理を楽しんできました。楽しい雰囲気の中、講師とのコミュニケーションも図られ、参加者はそれぞれの国が身近に感じられるようになったようです。ほかにもリクエストなどありましたら、事務局または中央公民館にご連絡ください。

また、外国の料理を教えてくださいただける人がいらっしゃいましたら、ぜひ、ご紹介ください。



講師 ジョン トク ジョン 全 徳 俊 氏（東さくら通り 全の伊酒屋）
11月24日、12月1日 幸手市中央公民館

ワンナイトステイ事業

平成14年10月、この事業で、初めて外国人を受け入れられた安藤さんのご家族に感想を伺いました。

ベトナムの言葉、習慣をほとんど知らない我が家にとって2日間とはいえ初めての受け入れは不安いっぱいでした。

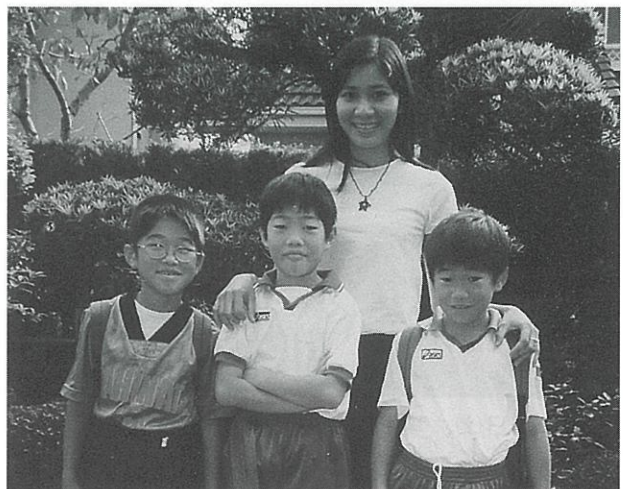
“子どものいる若い家庭”を希望していたイーさんでしたが、日頃喧嘩ばかりしている3兄弟の騒々しさに呆れてしまうのではないかと内心ハラハラしておりました。ところが、日本語でやさしく話しかけてくれるイーさんに子どもたちはすぐに打ち解け、宿題の漢字まで教えてもらう始末。夜中まで流行のビーズアクセサリー作りをしたり、小学校へサッカーの練習を観にでかけたりしたことで、いっぺんに不安は払拭し楽しい時間を過ごすことができました。

今ではファッションショーを観に出かけたり、ベトナム料理のホームパーティを開いたりして親交を深めています。一生懸命勉強しているイーさんに、短い間ですけれど日本の家族を理解し、楽しい思い出をつくって帰国していただけたらと思っております。

新しい出会いが生まれ、私達家族は貴重な体験をさせていただきましたことに感謝しております。

安藤 亘（香日向2丁目）

ワンナイトステイ受け入れ家庭は、随時募集しています。事務局までご連絡ください。



ベトナムの日本語教師
グエン ティ ニュ イーさん
サッカーが好きな安藤さんの3兄弟と

発見！ わがまちの国際交流

日本語教室

私たちは日本語教室のボランティアをしています。ボランティアというと一方通行のようですが、実は日本語を教えながらコミュニケーションができて、外国の方から無形の恵みを受けているのです。もしお金を貰っていたら、決してないような、豊かな実りをいただいているのです。

お金の重みのつかない、自由な心にのみ受けることのできる幸せと思います。

今は生徒の方が少ないのですが、急に大勢来られることもあります。アジアの方が多いですね。

寒い日、雨の日も私たちは外国のお友達を待っています。生徒の方が一人も見えない日でも、めげないで待っています。続けることが素晴らしいことを知っているからです。国際交流といっても要は同じ人間です。

偏見を持たずに仲良くしていきたい。縁あって

日本で暮らしている外国の方のお役に立ちたい私たちです。ボランティアだからこそ真剣に日本語を通してお役に立ちたいのです。

ボランティアに興味のある方、外国の方、どうぞ気軽に教室に来てください。



毎週火曜日午後7:00～、土曜日午後2:00～
中央公民館でオープンしています

日本語指導ボランティア研修会

日本語教室のボランティアスタッフやボランティアに興味のある人のため、講師に、春日部市国際友好協会の小泉紀子さんと富沢博子さんをお招きして、研修会を開催しました。

春日部市の日本語教室の状況やボランティアとしての心構えなど、熱心に勉強していました。



11月16日(土)、場所：幸手市中央公民館

ボランティア経験のない人も多数あつまりました。

【外国人の人口】 平成15年3月1日現在
合計526人（男性257人、女性269人）

会員募集中

当協会では、随時、会員を募集しています。趣旨にご賛同いただける方ならどなたでも入会できます。

【入会方法】

申込書（市役所、各公民館等で配布）に必要な事項を記入のうえ、会費を添えて事務局までお申し込みください。（会費は銀行振込もできます。）

【年会費】

個人会員	1口	2,000円
学生会員	1口	1,000円
団体会員	1口	5,000円
法人会員	1口	10,000円

ボランティアスタッフ募集！

協会の事業の企画・運営をしてみませんか。あなたの力を国際交流に貸してください。興味のある方は、事務局までお問い合わせを。

編集後記

今回も盛り沢山の国際交流行事、方法があることを報告することが出来ますが、更にもっと多くの方が理解し、参加して戴くことを願っています。